特設クラブ結団式　校長あいさつ

　４年生が新たに特設クラブに参加し、校庭や体育館に元気な、活気のある声が響いてくることがとても楽しみです。

　特設の活動がはじまるにあたり２つ話します。

　１つ目は、体の調子が悪い時は無理をしないこと。「休むことも練習」です。適度な休養は、体力を回復させるだけでなく、練習へのやる気を生み出すことにもつながります。

　でも、遊びたいから仮病を使って休むことはいけません。つらい練習でも我慢して取り組むことによって強い心を育てることができます。それが特設に取り組む一番の学ぶことかもしれません。

　２つ目は、練習にのぞむ姿勢です。勝つことはもちろん大切ですが、そのことが最終の目的ではありません。先生と子ども達の練習への取り組みの心が一つになった時、勝ち負けの結果にかかわらず、それ以上に大きな感動につながっていきます。

　少ない練習期間ですが、心を一つにしてぜひ楽しく練習に取り組んでほしいと思います。